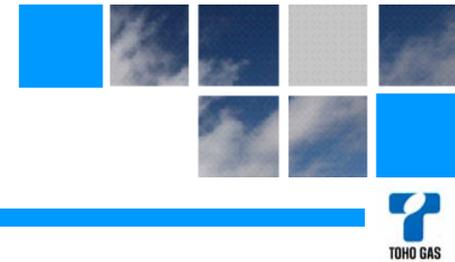


# 2014年度第1四半期連結決算 説明資料



2014年7月31日  
東邦ガス株式会社

# 目 次

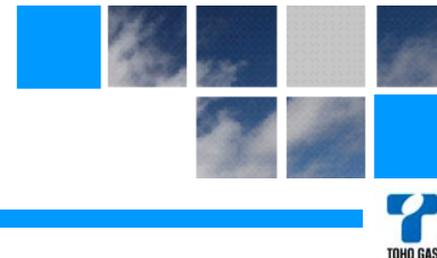


1. 2014年度第1四半期決算の概要…………… 3
2. 2014年度の見通し…………… 8

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

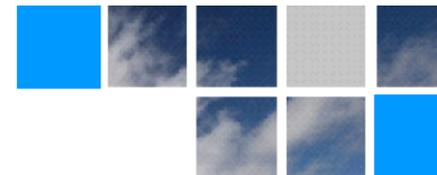
# 1. 2014年度第1四半期決算の概要

## (1)まとめ



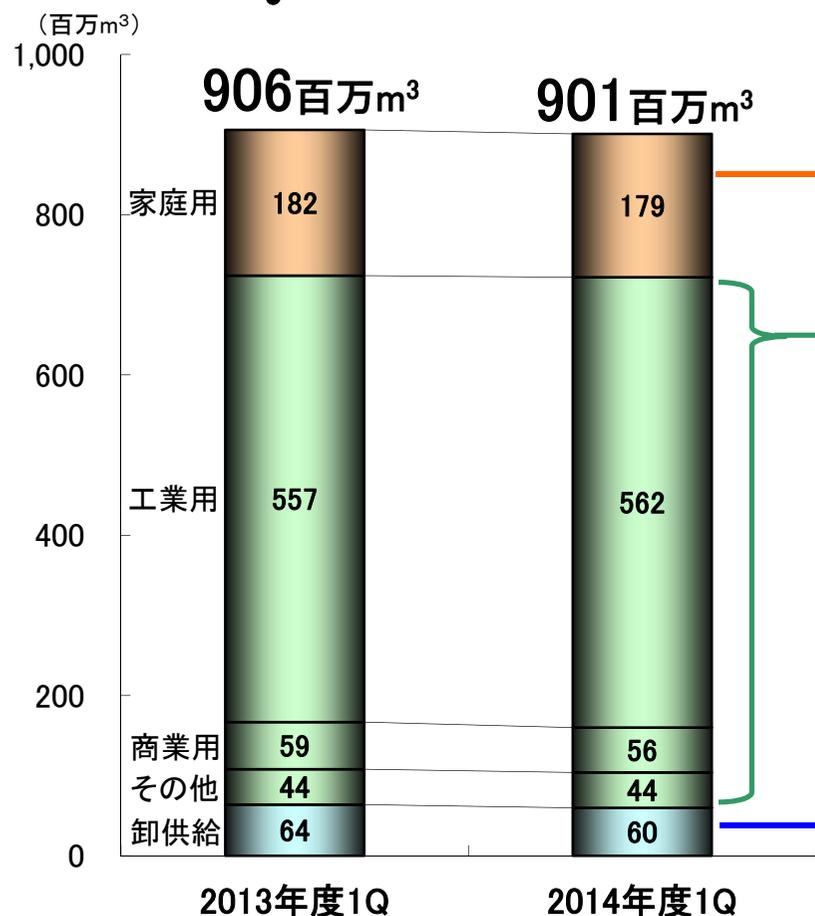
- ガス販売量は901百万m<sup>3</sup>、対前年0.6%減  
LPG販売量は101千トン、同2.8%増
- 売上高は1,360億円、対前年9.4%増  
経常利益は136億円、同106億円増

## (2)お客さま数・販売量(第1四半期)



2,349千件 → 2,370千件 (+0.9%)

**都市ガス**  $\Delta 5$ 百万 $m^3$  ( $\Delta 0.6\%$ )



**家庭用**  $\Delta 3$ 百万 $m^3$  ( $\Delta 1.9\%$ )  
気温が前年に比べ高かった影響により減少

**業務用**  $+2$ 百万 $m^3$  ( $+0.4\%$ )  
需要開発を進めたことなどにより増加

**卸供給**  $\Delta 4$ 百万 $m^3$  ( $\Delta 7.0\%$ )

### LPG

お客さま数  $+1.6\%$ : 337千件 → 342千件  
(配送受託件数含む  $+2.0\%$ : 434千件 → 443千件)  
販売量  $+2.8\%$ : 98千トン → 101千トン

平均気温	18.9 °C	19.4 °C	+0.5 °C
------	---------	---------	---------

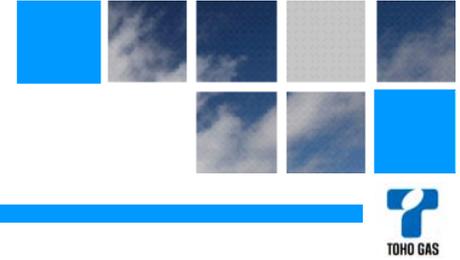
### (3) 収支状況



単位: 億円

	2014年度 (1Q)	2013年度 (1Q)	増減	増減率
ガス販売量 (億m <sup>3</sup> )	9.0	9.1	△ 0.1	△ 0.6%
売上高	1,360	1,244	116	9.4%
売上原価	921	904	16	1.8%
供給販売費 一般管理費	307	313	△ 6	△ 1.9%
経常利益	136	29	106	359.8%
四半期純利益	95	17	78	444.4%

(注) 原油価格(全日本CIF): 2014年度1Q 109.5ドル/バレル、2013年度1Q 107.7ドル/バレル(1.8ドル高)  
 為替レート(TTM) : 2014年度1Q 102.2円/ドル、 2013年度1Q 98.8円/ドル (3.4円安)



## (4) 経常利益 増減要因(第1四半期)

### ◆ 対前年

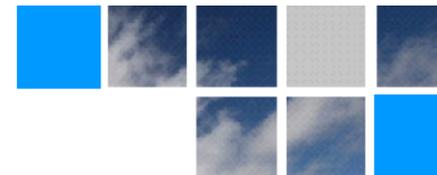
経常利益(29億円⇒136億円)      +106億円

■ スライドタイムラグの影響      +90億円

(2013年度1Q△75億円 ⇒ 2014年度1Q+15億円)

■ 諸費用の減少等による影響      +16億円

## (5) 財政状況



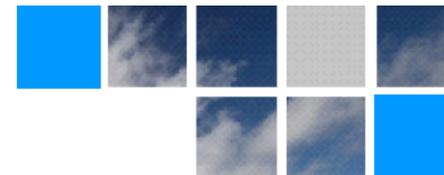
単位: 億円

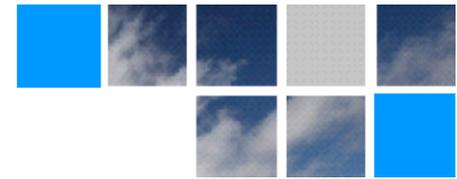
	2014年度 (1Q末)	2013年度 (期末)	増減
<b>総資産</b>	<b>5,046</b>	<b>5,097</b>	<b>△50</b>
(投資有価証券 評価益)	(440)	(414)	(25)
<b>純資産</b>	<b>2,560</b>	<b>2,458</b>	<b>101</b>
自己資本比率	50.7%	48.2%	2.5 ポイント
<b>有利子負債</b>	<b>1,531</b>	<b>1,645</b>	<b>△113</b>
	2014年度 (1Q)	2013年度 (1Q)	増減
<b>設備投資額</b>	<b>79</b>	<b>71</b>	<b>7</b>
<b>減価償却費</b>	<b>83</b>	<b>84</b>	<b>△1</b>

## 2. 2014年度の見通し

### (1)まとめ

- ガス販売量は対前年0.7%増の4,010百万m<sup>3</sup>、LPG販売量は同4.1%増の438千トンを見込む
- 今後の原油価格115ドル/バレル、為替レート105円/ドルの前提で、売上高は対前年7.4%増の6,020億円、経常利益は同34.9%増の230億円を見込む
- 販売量、前提、利益は、前回見通しを変更していない  
(売上高は80億円の下方修正)
- 第2四半期の売上高は下方修正、利益は上方修正



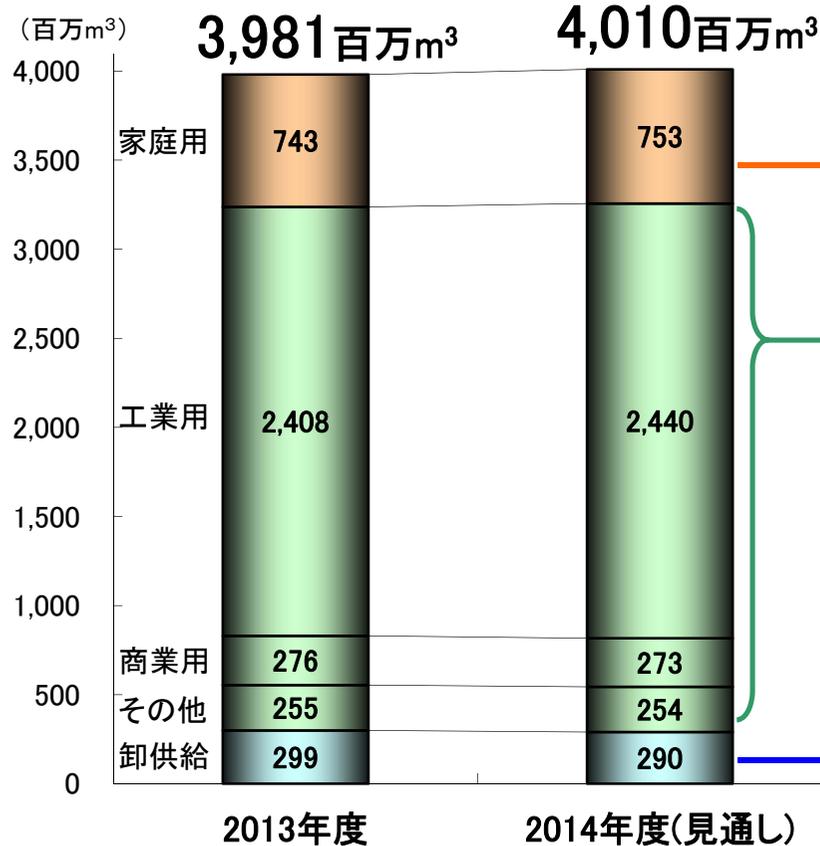


## (2)お客さま数・販売量(見通し)

2,364千件      2,386千件 (+0.9%)

**都市ガス**

+29百万m<sup>3</sup> (+0.7%)



家庭用 +10百万m<sup>3</sup> (+1.4%)

業務用 +28百万m<sup>3</sup> (+1.0%)

燃焼分野を中心とした需要開発による増加

卸供給 Δ 9百万m<sup>3</sup> (Δ3.0%)

**LPG**

お客さま数 +2.3%: 341千件 →349千件

(配送受託件数含む +2.9%: 440千件 →453千件)

販売量 +4.1%: 421千トン→438千トン

平均気温	16.4℃	16.4℃	Δ0.0℃
------	-------	-------	-------



### (3) 2014年度の見通し

単位: 億円

	2014年度 見通し	2013年度	増減	増減率
ガス販売量 (億m <sup>3</sup> )	40.1	39.8	0.3	0.7%
売上高	6,020	5,604	415	7.4%
経常利益	230	170	59	34.9%
当期純利益	150	112	37	33.4%
設備投資額	410	330	79	23.9%
減価償却費	340	357	△17	△ 5.0%

【前提】

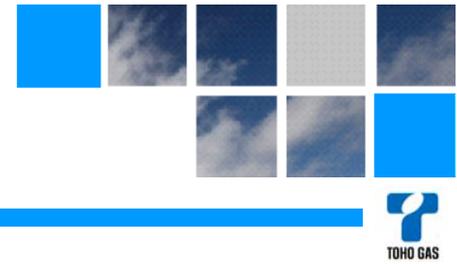
(単位: \$/bbl、円/\$)

【感応度(年間)】

	2014年度※	2013年度(実績)	増減
原油価格	113.6	110.0	+3.6
為替レート	104.3	100.2	+4.1

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	21億円	7億円
為替レート 1円/\$	24億円	8億円

※ 7月以降の原油価格115\$/bbl、為替レート105円/\$



## (4) 経常利益 増減要因(見通し)

経常利益(170億円⇒230億円) +59億円

- ガス販売量の影響 +10億円
- スライドタイムラグの影響 +100億円  
(2013年度△145億円 ⇒ 2014年度△45億円)
- 諸費用の増加等による影響 △50億円

## <参考> 第2四半期累計見通しの対前回比較



単位: 億円

	2Q累計 今回見通し	2Q累計 前回見通し	増減	増減率
ガス販売量 (百万m <sup>3</sup> )	1,854 <+0.4%>	1,854 <+0.4%>	—	—
売上高	2,690 <+7.5%>	2,720 <+8.6%>	△30	△1.1%
経常利益	140 <+168.2%>	70 <+34.1%>	70	100.0%
四半期純利益	95 <+190.2%>	50 <+52.7%>	45	90.0%

※ 下段の< >内は、対前年増減率

(注1) 今回見通しの前提: 今後の原油価格115ドル/バレル、為替レート105円/ドル

(注2) 前回見通しは2013年度決算発表(2014年4月30日)時点